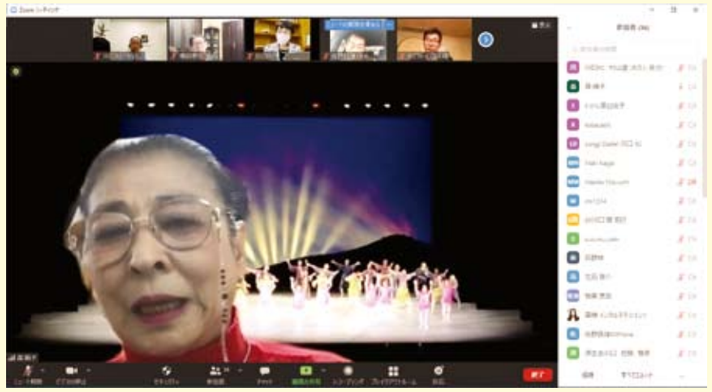
オンライン 卓話

●森 絹子　会員



　このコロナ禍で窪内絹子モダンバレエスタジオはどのような取り組みをして子供達とレッスンをしているのかというお話をさせて頂きたいと思います。
第1波の時は全てのお教室は閉鎖となり毎日家で巣ごもりでしたが、御父母様からの電話で子供が学校にも行けず、外で遊ぶことも出来ず、ストレスが溜まって暴れることが多くなったので何とかレッスンをしてくれないかという要望が有り、リモートレッスンを始めてみました。顔が見えたり声が聞けたりするだけで安心するのか皆参加してくれました。子供達は家庭のリビングや自室で受けるので途中で消えてしまったり、レッスン中に兄弟とおやつの取り合いになったりで家庭生活も見え、とても楽しかったです。が、第2波には、さすがに1波からの余韻でストレスと不安から学校に行けなくなった子供達が増え、これは大変だと思い毎日体温記録表を作り記入してもらいました。レッスン着も脱ぎ着をしない様、着て来て、着て帰る。入口では先生が待っていて声がけをし、手洗いをしてスタジオに入る。使用する器具はレッスンの前後に消毒する。これでもかという程の徹底振りでレッスンをしています。
又、昨年は子供達の楽しみの行事が学校からも地域からもお稽古事からも全て出来なくなってしまいました。大人だって息が詰まりそうだったのですから、子供達に我慢が出来るはずがありません。
当スタジオも5月と9月の発表会を中止にしましたが、11月22日には小規模ではありますが子供達が積み重ねて来た成果を御父母様、兄弟、姉妹には見て頂きたいと計画をいたしました。
3ヶ月前から消毒はどこまでどうやるかとか、楽屋に入り化粧はどうするか、衣裳は誰が着せて舞台に出すか、お客様の把握はどうするか、など話し合いを積み重ねて企画を進めて参りました。マスクは舞台に上がる前にビニール袋に捨て、踊り終わると新しいマスクを付けて楽屋に戻る、一人5枚のマスクを用意する。30分毎に扉を開けて換気をする、客席は全部消毒、席は整理券の裏に連絡場所を書いて頂き指定席とする。とにかく高校生、大学生のお姉さん、若い先生達がフルに動いてくれました。又若いお母さん達のテキパキした動きとスタッフたちのこの上ない協力で何とか無事に楽しい会を終える事が出来ました。終わった後2週間は住所録も保管し、電話が鳴る度にコロナにかかった人の連絡ではないかとスタッフ一同ビクビクして過ごしました。しかし、15日目には全生徒とリモートで話をして誰一人コロナにかからなかった事を万歳と大声で言って喜び合いました。万全の準備をしていても勇気を出して行事をやってみるのも大変な事でした。何もなかったから楽しかったねと言えるものの、一人でもコロナが出ていたらやはり、それなりの批判を浴びることとなった様に思います。
大人が勇気を出して子供達の為に何かをやるという事はどういう事なのだろうと考えさせられました。楽しみの会を止めるのも子供達にとっては地獄、やるのも大人にとっては地獄の思いでした。その様な過程を通り抜け、今も油断する事の無い様に人数の多い所は二つにクラスを分け子供達とレッスンを続けています。
他にも色々お話をしましたが、長くなりますので、子供達とどの様な関りをされているかの記録を載せさせて頂きました。皆様、笑顔でお目にかかり楽しい会話や美味しい物を食べられるようになる事を望みに頑張りましょう。

●仲川 聡　会員

　私は、2012年3月19日佐野会長年度に入会し、丸9年が過ぎようとしています。クラブに入る切掛はある団体を40歳で卒業する時北村さんが見え、川口ロータリークラブをご紹介頂きましたが、40歳から60歳まで仕事中心にしようと決めておりましたので、いずれお世話になりますとお話し致しましたが17年間毎年のようにお誘いを受け小林玖仁男さんなどにも勧められ入会を致しました。
川口クラブの特徴として理事会が機能し、組織の運営が円滑で有ること。各委員会も年度計画書を踏まえしっかり活動していること、又、会員同士による、同好会の活動や親睦活動が活発で和気あいあいとしていることが上げられるます。
①茶道同好会②ゴルフ同好会③麻雀同好会④ダンス同好会⑤アート＆グルメ同好会⑥ランニング同好会⑦軽音同好会⑧スキー同好会⑨楽しくお酒を飲みながらロータリーを語る同好会⑩写真同好会
本日のテーマは特にありませんが、川口ロータリークラブ定款15条についてご存じですか？
15条　ロータリーの雑誌
第1節　購読義務。
ロータリーの友、ロータリーの機関誌です。1月号を読んでの感想は如何ですか？左側見開きを開くと、ロータリーと共に“ちから”をつなごう。地域社会で活動する世界中のロータリー会員の合い言葉は、「もっとよいことをしよう。」私達は、地元に永続的な変化をもたらすために、人びとを結びつけることに力を注いでいます。「世界を変える行動人」である私達が目指すのは、地域社会をもっと良くするために“ちから”をつなぐこと。とあります。
3ページには、RI会長メーセージが記載されています。
ホルガ-・クナークRI会長
戦略会議を開き　行動計画を作成し行動を起こし必要な変化を起こすときであり、そうすることで、クラブはさらに強くなり楽しいだけでは無く、持続的な影響を地域にもたらし、活気に満ちたクラブとなり成長します。クラブの独自性を見つけ、その中核的な価値を全ての活動において大切にすることで、ロータリーは」機会の扉を開き、あらゆる人々の暮らしを豊かにするのです。と述べております。当クラブには戦略計画委員会が設けられ歴代のパスト会長、会長エレクト等により構成されており行動計画の実行が楽しみです。
「ロータリーとは」
ロータリーの誕生とその成長日本のロータリーや連載コミック　ポール・ハリスとロータリー等ロータリーを分かりやすく掲載されております。世界中のロータリープロジェクトの項目ではイギリス・ナイジェリア・パキスタン・アメリカ・エルサルバドル　からの報告が掲載されています。米山記念奨学会やロータリー財団についても掲載が有、意義を感じて頂けると思います。右から開き囲み4ページ　81ページには　第2580地区職業奉仕委員会セミナー講演について　企業のトップの話など経営にも参考になる記事が有ります。又、各地区ロータリークラブの報告が有これからもロータリー活動にとって大変参考に成り大いに活用していきたいと思っております。
皆さんもロータリーの友を参考にロータリーライフを楽しんでみては如何でしょう。